



発行日/2023 年 12 月 24 日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

みみよい

70

ごあいさつ

折出 秀人

今年の冬は暖かい日が続いたり、急に寒くなったりと体調を整えるのが難しいですね。

さて、当センターでは、堺市手話言語・コミュニケーション条例普及啓発事業として、日常で使える手話動画を製作しています。一つ一つの動画の時間は短いですが、どうすれば見やすく楽しく、わかりやすい動画になるのか何度も何度も相談し、撮り直しも繰り返します。

その中で一番良かったシーンを編集してユーチューブにアップしているのですが、よくテレビで放送されている NG 大賞のように手話動画の NG シーンを見直すと、涙が出るくらい笑い(真剣に取り組むがゆえの笑いです)が起こるシーンがあり、いつか撮影の裏側としてお見せできればいいなと思っています。日常で使える手話動画は毎月新しい動画をアップしておりますので、ぜひご覧ください。



この動画撮影の裏側では・・・



日常で使える手話
動画はこちら



開催事業報告

《みみサロン》



去る 11 月 18 日(土)、フランス人のフラッソワ・レミー氏(ろう者)をお招きしました。外国の方に講演していただくのは初めてのことです。「フランスの文化と日本の文化の違い」についてお話していただきました。

レミーさんは、日本の鳥取県で暮らしています。日本での生活は 28 年目。日本の手話でスムーズに語ってくださいました。約 40 名の参加者は、目がくぎづけになるほど見入っていました。

フランスの国旗の起源から話が始まり、私たち日本に対して「日本の旗の起源は何？」と尋ねられた時は、多くの戸惑いが見られました。

教えていただいた時は「なるほど～」と感銘を受けるとともに、日本人として知らなかったことに汗もかきました。

その他、お辞儀、教育、食事、仕事などフランスと日本の生活には多くの違いが見受けられました。時間もあっという間に過ぎ、16 時に今年度 4 回目の「みみサロン」は無事終了しました。

日本の旗の起源は？ 皆さん、知っていますか？

- ・ フランス先生に教えられたことは、日本が世界的に最初の日が昇る国です。
- ・ 赤は昇る時、太陽が赤
- ・ 白は夜明けの色



【参加者の声】

- ・大変興味深い内容で良かった。日本をもっと知らないといけないなと恥ずかしく思った。
- ・とても勉強になった。情報、知識が得られた。教養になった。楽しかった。(多数)
- ・フランス人なのに日本の手話を表してすごいです。
- ・フランスの方から聞くことができてよかった。(要約筆記がついていたので理解できた)
- ・サークルでは味わえない雰囲気や手話に出会えた。
- ・外国のろう者に会うのは初めてです。日本の手話もでき、書記日本語も書けるのはすごい。

《もじサロン（筆談会・わいわいおしゃべり会）》



11月9日の筆談会には、3名がご参加くださいました。センターの担当職員も難聴当事者です。初めてお会いする人も居たので自己紹介から始め、話したいこと、聞きたいことをそれぞれホワイトボードに書いてもらいました。

- ① 耳を大切にするために生活で気をつけていることはありますか？
- ② 難聴であることを知っている知り合いに何度も聞き返すから「もう帰って」と言われた時は落ち込んだ。そんな経験はありますか？
- ③ この先、聴力が落ちていくかもしれないという不安はありますか？

①については、「定期的に病院で診てもらっている」、「なるべく騒音のあるところには行かず、静かな場所で過ごすようにしている」などが上がりました。聞こえにくい故に必要以上に気を遣うのが難聴者の特徴ですね。補聴器メーカーのホームページに難聴者が疲れやすいことを理論的に説明した記事を見つけたので、職員からは、その一部を伝えました。疲れやすいので体調管理に気をつけて、無理をせず、お風呂にゆっくり入ってたくさん寝ることは大事です。疲れた時に弱いところがダメージを受けると思うので、心身を大切にしたいですね。

雨の音が聞こえず、気づいたら窓を開けたままで廊下が水びたしになっていた経験や、救急車の音が聞こえない、病院でいつ名前が呼ばれるか、常に不安などのお話もあり、音を文字とバイブレーションで教えてくれるアプリ『サウンドディスプレイ』を紹介しました。他にも、病院やお店などで提示できる「耳マークカード」や、手軽に筆談ができる「ブギーボード」もあります。当事者本人から積極的にこういった配慮が必要なのかアピールしていきたいですね。



12月14日には、「わいわいおしゃべり会」を開催。要約筆記を活用して、情報交換をしました。

《堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例 普及イベント》

12月9日、補助犬の育成団体をお招きして、盲導犬・聴導犬・介助犬のデモンストレーションをしていただきました。補助犬だけでなく、見えない方が使っている白杖の意味を知ったり、きこえない方の暮らしに触れたりすることができました。また、手話通訳、要約筆記、ヒアリングループの配置にも工夫し、障害者のコミュニケーション手段や情報保障のあり方について学んでいただく機会となったと思います。

聴導犬といえば小型犬、というイメージが強かったのですが、今回、ご紹介いただいたのは「スタンダードプードル」という犬種。後ろから来た自転車のベルに素早く反応し、人の前に回り込んで危険だと教えてくれたり、朝、目覚まし時計の音に反応してしっかり起こしてくれたり、いろいろな役割を紹介していただきました。音が鳴っていることを知らせるだけでなく、音が鳴っている場所までユーザーを連れて行く姿が印象的でした。実際には、ユーザーの生活に合わせていろいろな音を覚え、ユーザーに合わせて伝える方法も工夫していくのだそうです。まだまだ普及していない聴導犬。利用したい方にいきわたるようになるといいですね。



《障害者週間フェスティバル》 絵本の読み聞かせサークル「くるくる」にお願いしました。

12月3～9日の障害者週間の期間である12月9日(土)にイベントが開催されました。様々なイベントブースがある中で、視覚・聴覚障害者センターでは、大人気の手話サークル「くるくる」さんによる手話で絵本の読み聞かせが行われました。プラザ1階の体育室という広い会場でしたが、大きなスクリーンに映し出された絵本に魅力あふれる手話朗読が重なり合い、絵本の世界に引き込まれていきました。子どもから大人の方までたくさんが楽しまれていました。ゲームもあり、全員参加で大いに盛り上がりました。くるくるさんによる手話での読み聞かせ動画は、センターのHPにも掲載しています。ぜひご覧ください！



読み聞かせ動画
はこちら



視覚・聴覚障害者センター事業紹介

センターに来所して下さる方、「みみより」を読んでくださっている方はご存知かもしれませんが、「実は、こんなこともやっています」ということもあるかも…センター事業(聴覚)のご紹介です。

▶ 字幕入りDVDの貸出

字幕や手話の入ったDVDを無償で貸出しています。手話の学習教材など、きこえる方が利用できるものもあります。

▶ 手話通訳者・要約筆記者の養成

初めて手話を学ぶ方向け：市民向け手話講座

初めて手話を学ぶ方のうち、将来は手話通訳者になりたい方向け：手話通訳者コース入門課程

数年間手話を学んだけれど、なかなか上達しなくて悩んでいる方向け：手話フォローアップ講座

手話通訳者として活動したい方向け(手話で会話ができることが条件)：手話通訳者養成講座

手話ができないきこえない方の支援者をめざす方向け：要約筆記者養成講座

▶ 手話通訳者・要約筆記者の派遣

きこえない・きこえにくい方が病院や公的機関に行くときなどに、堺市に登録している手話通訳者・要約筆記者を派遣します。利用者負担はありません。堺市内の公的機関等が開催する講演会、イベント等にも派遣しています。「きこえないから…」と参加をあきらめず、ご相談ください。

▶ 交流会・学習会の開催

みみサロン：きこえない・きこえにくい方に合わせた講演会・交流会

もじサロン：手話ができないきこえない・きこえにくい方の交流会

保護者学習会：きこえない・きこえにくい子どもの保護者を対象とした心理や発達の講演会

※託児あり。手話ができる保育士が子どもたちの交流のお手伝いをします。

▶ 個別の相談

生活上の相談、こころの相談、聴力の相談など、専門機関と連携して対応しています。

ホーム
ページ
はこちら



手話奉仕員・通訳者養成講座

手話通訳者全国統一試験実施

手話通訳養成講座では、12/2(土)に手話通訳者全国統一試験(堺市手話通訳者登録試験)が実施され、今年は11名の方が挑戦されました。

みなさん、筆記試験、実技試験ともに精一杯頑張っておられました。合格を祈るばかりです。

要約筆記者養成講座

要約筆記養成講座もあと2回

講座が終わりに近づいてきました。2月に行われる全国統一試験の申込みも終了し、試験が現実味を帯びてきました。残り2回の講座は試験に向けての対策講座(筆記・実技)になります。寒い時期、体調に気をつけて頑張りましょう！

センター(聴覚)の行事

※現在、すべての行事は事前申込制になっています。

1月11日(木) 14:00~15:30

もじサロン(筆談会)

1月12日(金) 13:30~16:30

補聴器相談(お一人50分)

1月20日(土) 14:00~16:00

みみサロン

絵・文字・手話・歌で奏でる「桃と桜」

2月8日(木) 14:00~15:30

もじサロン(筆談会)

2月9日(金) 13:30~16:30

補聴器相談(お一人50分)

2月24日(土) 14:00~16:00

きこえのセミナー

「難聴・めまいの治療」

3月2日(土) 14:00~16:00

保護者学習会

「モヤモヤをことばにする」



「ろうを生きる難聴を生きる手話キッチン ～冬にピッタリ！あったか料理編～」

調理のポイントを手話で伝える料理番組「手話キッチン」。今回は、寒い冬にぴったりの「あったか料理編」。

シェフは一流ホテルに10年勤め、煮込みやスープに腕を振るった藤林恭平さん。本格的な「鶏のスープレック」と「鶏手羽なべ」を紹介します。

「ちびまる子ちゃん 『まる子の新しい貯金のしかた』の巻」

お姉ちゃんがコツコツ貯金しているのを見習って、まる子も貯金を始めようと考えます。しかし、まる子はお姉ちゃんと違って貯金を始めてもすぐに挫折して使ってしまうため、目標額に到達できません。

そこでまる子は、貯金を使わないでための画期的な方法を考えましたが…。



頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

- ・要約筆記者実技研修(PC)：11/14
- ・手話通訳者研修：11/16
- ・要約筆記者研修：12/21

- ・登録者合同研修：1/18「日本語のブラッシュアップ」
 - ・手話通訳者研修：2/3「対人援助(介入編)」
- ※登録継続者対象の説明会は3/23に予定しています。

センター(聴覚)の

公式LINE登録はこちら→
月2回程度、情報をお届け
しています。

きこえる方はご遠慮ください。



事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
10月	派遣数	220件	25件	8件	11件	6人	30本
	派遣人数	230人	51人	16人	42人	新規登録者：0人	
11月	派遣数	243件	30件	13件	19件	6人	34本
	派遣人数	253人	66人	24人	62人	新規登録者：0人	

ご協力
ありがとうございました

